

1. 授業の概要(ねらい)

我が国では、医療を含め、広範かつ手厚い社会保障制度が提供されている。一方で、社会保障制度を利用しようとする者も、社会保障に関係する業務に携わろうとする者も、この複雑かつ膨大な社会保障制度を理解する必要がある。本講座では医療保険制度を中心に、社会保障制度のうち医療・保健関係のものを概説する。本講座と医療保険事務各論とを併せ学習することにより、社会保障制度の全体を網羅することになる。

2. 授業の到達目標

そもそも医療・保健とは何かについて考えたうえで、医療保険、その他保健サービスなどの制度が我が国の社会保障制度の中でどのような役割を担っているか、その内容はいかなるものか、について解説する。

3. 成績評価の方法および基準

2/3以上の出席を前提に、①筆記試験60%、②レポート20%、③授業参加・貢献度20%、あわせて60%以上の得点があること。

4. 教科書・参考文献

教科書

医療秘書検定試験受験希望者に限り、以下の教科書を必要とする。

『診療報酬請求の実務』（一社）医療教育協会

『診療報酬請求演習』（一社）医療教育協会

『医科診療報酬点数表』（一社）医療教育協会

『医療点数早見表』（一社）医療教育協会

5. 準備学修の内容

前回教わった部分のプリントと参考文献をしっかりと見直してから授業に臨むこと。

6. その他履修上の注意事項

意欲的に学習に取り組む姿勢を必要とする。なお、本講座では、医療秘書検定受験希望者がいる場合には、配慮した内容とする。

7. 授業内容

- 【第1回】 <医療と社会保障制度>
社会保障制度全体について俯瞰する
- 【第2回】 <行政的給付と社会保険>
行政的給付とは何か、社会保険とは何かについて学ぶ
- 【第3回】 <医療保険総論>
医療保険とは何かについて学ぶ
- 【第4回】 <海外の医療保険>
海外の医療保険制度について学ぶ
- 【第5回】 <制度の主体>
医療保険制度における4主体について学ぶ
- 【第6回】 <医療提供施設>
保険医療機関、保険薬局について学ぶ
- 【第7回】 <保険者>
医療保険者について学ぶ
- 【第8回】 <請求と支払>
審査支払機関、レセプトについて学ぶ
- 【第9回】 <サービスの流れ>
医療保険制度におけるサービス利用・提供の流れについて学ぶ
- 【第10回】 <医療費の流れ>
医療保険制度における費用の流れについて学ぶ
- 【第11回】 <被保険者>
加入者の保険料及び窓口負担について学ぶ
- 【第12回】 <制度の例外>
医療保険が効かない場合、保険外併用療養費について学ぶ
- 【第13回】 <社会手当制度>
各種社会手当制度について学ぶ
- 【第14回】 <公費負担医療制度>
公費負担医療制度について学ぶ
- 【第15回】 <保健サービス>
各種保健サービスについて学ぶ